



須賀川二小応援歌再現！

須二小応援歌

弘法坦の庭に咲く
牡丹の花の香をうけて
伝統引継ぐ学び舎に
立てよ我が友
いざゆかん

フレー フレー ニ小！
フレ！ フレ！ ニ小！！
フレ！ フレ！ ニ小！！



以前岩瀬地区の陸上大会や球技大会等に出場する選手の士気を高めるため選手壮行会で歌われていた二小の応援歌です。歌詞と曲には力強さと美しさ、親しみやすさを感じます。

現在は壮行会で応援歌は歌われておらず、歌詞や楽譜（作者・作曲者も不明です）も残されていません。しかし、昔の二小の応援歌がこのように再現できたのは、あることがきっかけでした。

本校の卒業生である藤居淳子（旧姓鈴木淳子）さんと安田康さんが、「同級会（同学年会）を開く予定があり、その時に解体前の校舎を是非とも見学させてほしい。」とのことで来校されました。校長室では、当時の担任の先生や学校生活などの話題で盛り上がり、藤居さんや安田さんが特設グラブで活躍し「壮行会では応援歌を歌っていた。」という話になったのです。応援歌の話は初めて聞いたので、さっそくどんな歌詞でどんな曲で、いつごろまで歌われていたのか調べたのですが、本校には資料として残されていませんでした。すると、藤居淳子さんが、「応援歌の歌詞と楽譜をおぼえているので再現してみます。」と言ってくくださったのです。

実は、藤居淳子さんだからできた申し出でした。

藤居さんのプロフィールを紹介します。

藤居淳子さん⇒

4歳よりピアノを始め、その時から音楽を奏で、歌い、創り、合わせる事が喜びとなり、人生の糧となっていく。

武蔵野音楽大学ピアノ科在学中からボーカリストとして活躍を始め、卒業後2014年までヤマハ音楽教室ピアノ、ボーカル講師を務める。NTTのCMソングにも起用され、2010年からはピアノの弾き語りを中心に小・中学校、介護施設のほか、福島県内外各地で毎回様々なテーマを掲げてライブを行っている。

2015年アマチュアシャンソンコンクール東北大会でグランプリ受賞。全国大会出場。



すばらしい音楽の経歴の持ち主の方だったのです。「さすがプロの音楽家は違う」と実感させられました。

藤居淳子さんが小学校の卒業文集に書いた寄せ書きを見つけました。そこには「常に夢を持って…」と書かれてあり、将来の仕事は「音楽関係の仕事」とありました。小学校からの夢を実現させ、さらなる目標に向かって努力されている姿に感銘を受けます。

藤居淳子先生！来年度は二小の子どもたちに素晴らしい歌声とピアノを聴かせてくださいね。

なわとび記録会

※個人の記録等については次号でお知らせします。

8日～10日にかけてなわとび記録会が行われました。寒い中、応援に駆けつけた保護者の方々の期待にこたえるように、一生懸命に自分の記録更新を目指してがんばる姿がありました。

最後のなわとび記録会 6年1組 佐藤 愛海

今年のなわとび記録会は、小学校生活最後のなわとび記録会でした。私は種目とびの2重とびで1位という結果を残すことができてとてもうれしかったです。ですがそんなことより、皆と力を合わせ、長縄とびで新記録をだせたことが1番うれしかったです。毎日の朝練や休み時間の練習はとても大変でしたが、最後のなわとび記録会が無事に終わってよかったです。



〈長縄の記録〉 1年1組121回 2組128回 3組115回 2年1組251回 2組142回
3組 95回 3年1組117回 2組131回 3組 98回 4年1組154回 2組138回
3組166回 5年1組206回 2組193回 6年1組265回 2組232回 3組225回

4学年「高齢者の立場になって考えてみよう」高齢者擬似体験

社会福祉法人須賀川市社会福祉協議会 コミュニティ活動支援コーディネーターの佐藤典子 様、生田目順子 様を講師にお迎えして授業を行いました。高齢者擬似体験とヘルパーとして働いている方からお話を伺うことで、お年寄りに対する接し方とヘルパーの仕事の大切さを学ぶことができました。

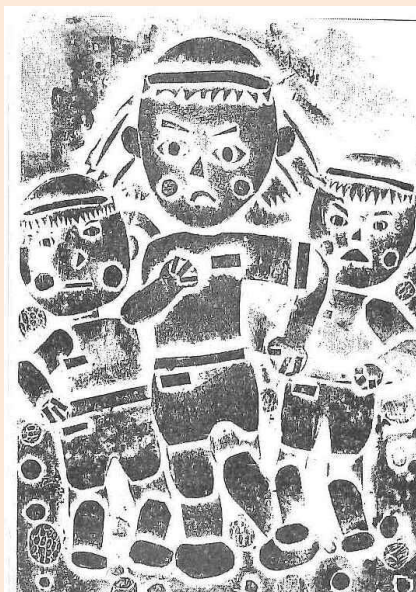
高齢者ぎじ体験 4年1組 大竹 奏里

わたしは、ぎじ体験って何だろう？わたしには関係ないやと思っていました。

けれど、それはちがいました。実際やってみると、とても見えにくくて動きづらいことが分かりました。高れい者はこれが毎日続いていると思うと苦労しているのだなと思いました。

もう一つびっくりしたことがあります。それは、ホームヘルパーの山田さんの話です。高齢者になるといろいろなところに故障が出てきてヘルパーさんが必要な高齢者もいるそうです。

わたしは、高齢者を見つけたら、手助けをしたいなと思いました。最初は、関係ないと思っていましたが、ニュースでよく「高齢者がふえている」と言っていたので、ヘルパーさんだけでなく、私たちも進んで高齢者の手助けをしなければいけないと改めて感じました。



第27回田善顕彰版画展

最優秀賞 2年 深谷 光里

日本郵便東北支社長賞 2年 平原 真緒

須賀川市PTA連合会長賞 6年 山崎 琴美

須賀川ロータリークラブ会長賞 6年 車田 龍哉

阿武隈時報社賞 6年 佐藤 紘裕

佳作 1年 佐々木 煌 鈴木 悠愛

2年 村山 武 佐藤 茉夏

4年 鈴木 春樹 大竹 奏里 平原 由唯

6年 三瓶 心 和知 七海

小学生の部最優秀賞 深谷 光里さんの作品⇒

「夢・希望を育む 新校舎」への引っ越しが3月中旬に決定！

新校舎建築工事は、ほぼ今月中に終了し、3月中旬には引っ越しができることになりました。

12日（金）のPTA役員会をうけて、26日（金）の授業参観日には具体的な日程をお知らせします。新校舎への引っ越し作業は、保護者の皆様のご協力が不可欠です。是非ご協力をお願いいたします。